

連携した結果に対する意見または評価 貴法人の設備投資による生産量増強により弊社の生産もスムーズに推移しています。 今後の連携強化に向けた課題 クリーニング技術の連携課題については、洗剤メーカーや設備メーカーの技術担当者を招き、貴法人との合同勉強会等の開催を企画し、より良い商品提供できるリネンサプライメーカーとして連携を強化していかなければなりません。			
連携先企業名	株式会社 広島リネンサプライ	担当者名	権藤 誠